2024年度業務実績報告書

提出日　2025年2月17日

1．職名・氏名　准教授　境　宏恵

2．学位　学位　博士、専門分野　経済学、授与機関　京都大学、授与年月　2002.1

3．教育活動

(1)講義・演習・実験・実習

① 担当科目名（単位数）　主たる配当年次等
経営財務論（4単位　毎年開講）　2・3・4年生　（2024年度）

② 内容・ねらい
事業を行う上で必要な資金の管理、投資プロジェクトや企業価値の評価方法、企業が長期資本を調達するための方法や配当政策、経営戦略と財務とのかかわりなどについて講義する。財務的意思決定が行われる仕組みに関する理論について基礎的な理解を深めるとともに、実際の企業の行動や財務政策の背景や影響について考えさせる。

③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫
要点理解や全体像把握のために役立つようにレジュメを改善した。また、設例として具体的な数値をもとに考えさせたり、実際の企業での事例などを挿入したりすることで、少しでも理解を深められるように努力した。課題としてExcelを利用して実際に計算をする機会を設けたり、提出物にコメントをつけて返却したりするなど、工夫した。さらに、課題で実際の企業のデータを利用して作業をする課題を増やし、現実経済と理論との関係を意識させるように努力した。
また、昨年度に引き続き福井県県信用保証協会と連携による外部講師講演会を実施した。日ごろの授業ではなかなか扱えない実務的な内容を交えた講演で、受講生には刺激となった。
【ゲストスピーカー　1件（3人）】

① 担当科目名（単位数）　主たる配当年次等
経営分析論（2単位　毎年開講）　3・4年生　（2024年度）

② 内容・ねらい
企業が作成･公表する財務諸表を利用してさまざまな分析指標を算出できるようになること、また、その意味や評価基準についての理解を深めることを目標とする。データや資料の入手のしかたなども含め、実際に分析を行う際に役立つスキルを得ることを目指す。

③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫
要点理解や全体像把握のために役立つようにレジュメを改善した。また、設例として具体的な数値をもとに考えさせたり、実際の企業での事例などを挿入したりすることで、少しでも理解を深められるように努力した。
レポートで実際の企業データをもとに各種比率の算定や全体的な評価を行うという課題を課した。講義中に質問を受け付けてその場でアドバイスしたり、メールでの質問も推奨したりするなど、できるだけ個別の質問を解決できるような環境作りに努めた。グループワークを行う時間を作るなど、学生間のコミュニケーションの時間を作るとともに、相互に発表し合う機会を設けた。
また、昨年度に引き続き片岡経営会計事務所のご協力により外部講師講演会を実施した。日ごろの授業ではなかなか扱えない実務的な内容を交えた講演で、受講生には刺激となった。また、学生が会計専門職への興味関心を高める機会となった。
【ゲストスピーカー　1件（1人）】

① 担当科目名（単位数）　主たる配当年次等
経営学総論Ⅱ（2単位　毎年開講）（オムニバスで1回のみ担当）　1・2・3・4年生　（2024年度）

② 内容・ねらい
　経営学総論Ⅱは経営学科教員によるオムニバス講義で、そのうち１回を担当した。内容は、経営財務論の入門という位置づけである。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫
受講者は１年生が多いことから､今後の学びにつながるようにということを意識して構成した。現実社会で財務論の考え方がどのように用いられているかを意識できるように事例を用いた。しかし、普段の担当講義とは異なる大人数講義であったために、進め方などにさらなる工夫が必要あると感じた。

① 担当科目名（単位数）　主たる配当年次等
演習Ⅰ（4 単位　毎年開講）　3 年生　（2024 年度）
② 内容・ねらい
　企業が作成･公表する財務諸表を利用してさまざまな分析指標を算出できるようになること、また、その意味や評価基準についての理解を深めることを目標とする。データや資料の入手のしかたなども含め、実際に分析を行う際に役立つスキルを得ることを目指す。さらに、実際にレポートを作成する作業を通じて、企業に対する理解と関心を高める。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫
　前期はまず輪読を通して財務諸表自体に対する理解を深めることを目指した。また、後期は実際の企業や業界の財務諸表や各種資料をもとに経営分析を行ってレポート執筆を進めている。今年度の 3 年生は、ドラッグストア業界とスーパーマーケット業界の 2 つを対象として 2 グループに分かれてゼミレポートを作成している。これらを通じて、実際の企業への関心や、実際の企業が作成する財務諸表とそれが果たす役割についての関心が高まった。
　また、例年にない取り組みとして、アンケート調査の実施に向けた準備を進めている。ら

① 担当科目名（単位数）　主たる配当年次等
演習Ⅱ（4 単位　毎年開講）　4 年生　（2024 年度）
② 内容・ねらい
　企業が作成･公表する財務諸表を利用してさまざまな分析指標を算出できるようになること、また、その意味や評価基準についての理解を深めることを目標とする。データや資料の入手のしかたなども含め、実際に分析を行う際に役立つスキルを得ることを目指す。さらに、実際にレポートを作成する作業を通じて、企業に対する理解と関心を高める。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫
　今年度は卒論の提出希望者がなく、全員がゼミ内での発表にとどまることとなった。主なテーマは、電力業界の経営分析、レジャー業界（テーマパーク等）の歴史的変遷と経営分析、会計業界と AI、黎明期のコンピュータ業界、などである。

① 担当科目名（単位数）　主たる配当年次等
基礎演習（4 単位　毎年開講）　2・3・4 年生　（2024 年度）
② 内容・ねらい
　企業や業界について調べる際にはどこでどんな資料やデータを手に入れることができるのかを､実際に体験しながら学ぶ。「他の授業の課題やレポートを書く際に役立つような情報や資料の検索の仕方」､「初歩的なアカデミックライティングの力」､「将来の就職活動の際に、企業研究・業界研究をする上で役立つような視点」を身につけることを目標とする。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫
　できる限りペアワークやグループワークの機会を設けて人間関係を構築できるように配慮した。座学だけではなく、自分で動き回ってもらえるように課題の出し方を工夫した。また、提出物にはできるだけコメントをつけて返し、双方向性をもった学習機会を増やすように工夫した。
　今年度は全員で外食業界のリサーチを行い、ファーストフード、カフェ、ファミレス、ラーメン、すしなどの業態別にグループを作り、それぞれの業界を代表する企業について財務諸表

の分析を行ったり、経営戦略や業界の構造や特徴等について調べて発表したりした。
①　担当科目名（単位数）　主たる配当年次等 経営財務戦略論（2 単位　隔年開講）　大学院 1・2 年生　（2024 年度）
②　内容・ねらい 　内容的には、ファイナンス理論と財務諸表分析の 2 つからなる。大学院講義であり、毎年、税理士資格取得を目指す学生や実際に税理士事務所で勤務している学生が受講生の中心となっている。そこで、日ごろの学びや業務で疑問に思う点等を理論的に考えたり、実務上で活かすことができるトピック等をできるだけ取り入れたりすることで、大学院終了後につながる内容とすることを目指している。
③　講義・演習・実験・実習運営上の工夫 　今年度は税理士資格取得を目指す学生 2 名と交換留学生 3 名が受講した。税理士資格取得を目指す学生には、できるだけ専門性を高めるべく、実際の企業のデータや事例を提供して扱ってもらう機会を増やした。交換留学生については予備知識が十分な状態ではなかったので、授業外で時間を作ってサポートし、帰国後の就職活動や社会人として働く際にも役立ててもらえるように意識した授業構成とした。
(3)その他の教育活動
なし

４．研究業績

(1)研究業績の公表
①　論文 なし
②　著書 なし
③　学会報告等 なし
④　その他の公表実績 なし
(2)学会活動等
学会でのコメンテーター、司会活動
学会での役職など
学会・分科会の開催運営
(3)研究会活動等
①　その他の研究活動参加
②　その活動による成果
(4)外部資金・競争的資金獲得実績
(5)特許出願

５．地域・社会貢献

(1)学外団体
①　国・地方公共団体等の委員会・審議会 福井県生活衛生営業審議会（2023 年 11 月より現在に至る）：生活衛生関係の営業に関する重要事項について調査審議 エンゼルランド指定管理者選定委員会（2023 年 7 月より現在に至る）：エンゼルランドの指定管理者の書類審査・ヒアリング・選定 敦賀港福井港港湾審議会委員（2020 年 9 月より現在に至る）：港湾の開発及び管理運営を適正円滑に行うための意見聴取・審議 福井市特別職職員等倫理委員会委員（2014 年 1 月より現在に至る）：市長の政治倫理にかかわる事項についての調査・審議 福井市退職手当審査会委員（2014 年 1 月より現在に至る）：特別職職員等の違反行為の関係者等に対する事実関係の調査・審議
②　国・地方公共団体等の調査受託等
③　（公益性の強い）NPO･NGO 法人への参加
④　（兼業規程で業務と見なされる範囲内での）企業等での活動
⑤　大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等
⑥　その他
(2)大学が主体となっている地域貢献活動等
①　公開講座・オープンカレッジの開講 なし
②　社会人・高校生向けの講座 開放講義（丸岡高校、2024 年 11 月 6 日、テーマ「これから社会に出る人のための経営分析入門」）
③　その他 なし
(3)その他（個人の資格で参加している社会活動等）
なし

６．大学運営への参画

(1)役職（副学長、部局長、学科長）
なし
(2)委員会・チーム活動
ハラスメント委員会委員（2016 年度より継続） 入試制度検討委員会委員（2023 年度より継続） 経済経営研究編集委員会（2023 年度より継続）
(3)学内行事への参加 入試説明会（金沢西高校（オンライン）、7 月 25 日、ただし参加者なし）
(4)その他、自発的活動など
なし